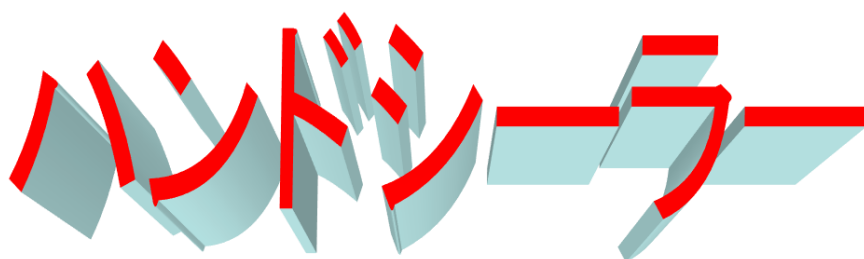


【ご使用前に必ず一読願います】

取扱説明書



HY-ポリ用
H型・P型



初版 2017年4月1日
改訂 2017年5月1日

はじめに

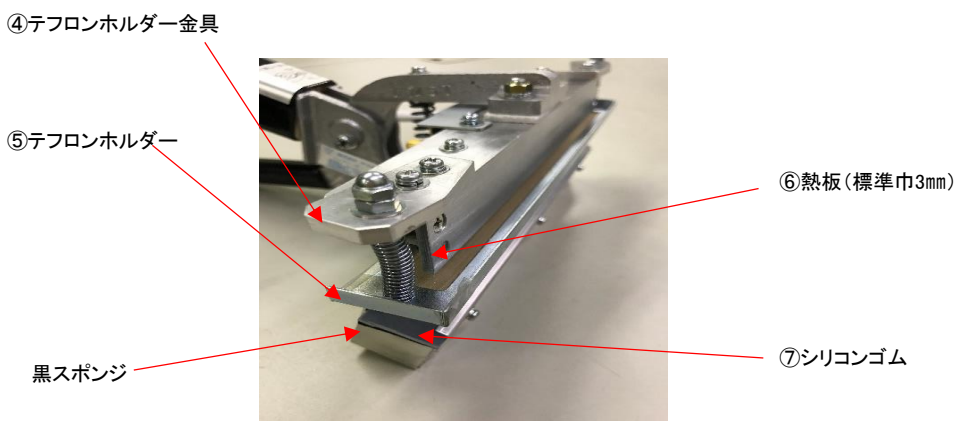
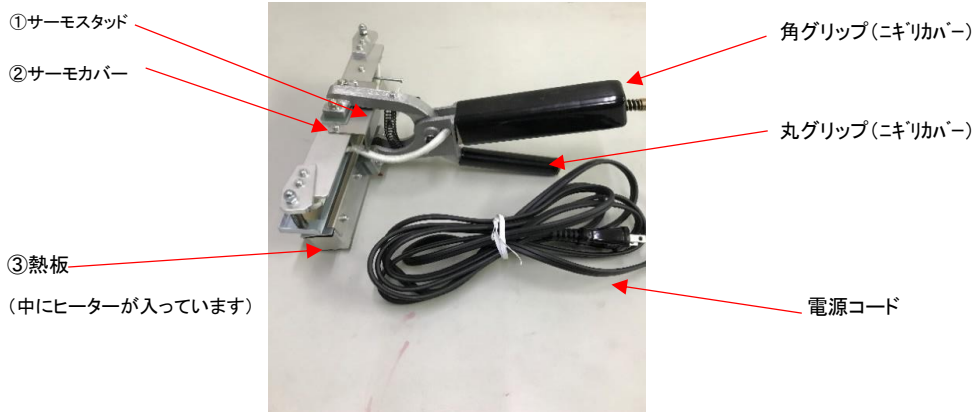
このたびは、(株)タマキのハンドシーラーをご採用下さいまして、誠に有り難うございます。
本機は、使い易さを第一に考慮されておりますが、
末長く優れた性能を充分に発揮させ維持していただくため
この説明書をよくお読みいただき、内容を正しくご理解いただいた上で
お取扱いと保守を適切に行いますようお願いいたします。

※ 高温部がありますので、火傷にはご注意ください。

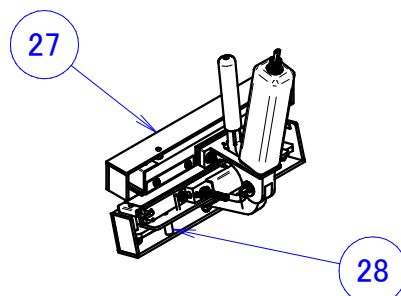
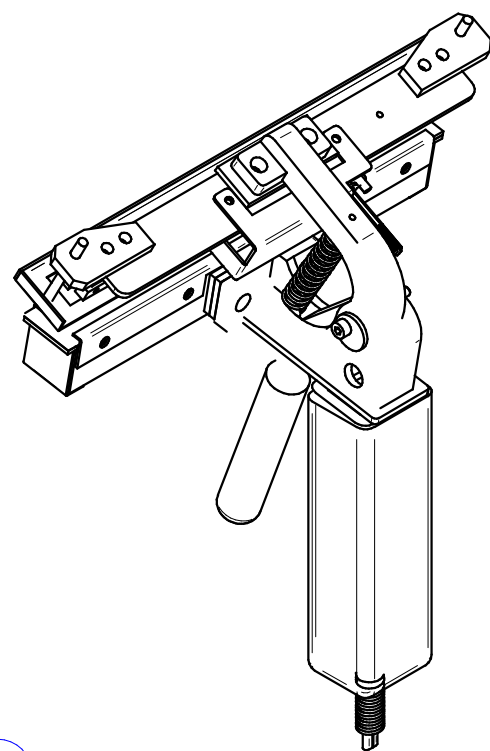
目次

1. 各部名称
外観図(標準品)
A002ポリ用P型・A004ポリ用H型
2. 温度設定
3. 使用方法
4. 補修
5. 注意事項
6. 保証書

1. 各部名称



①～⑦高温になりますので火傷にはご注意ください。直接触ったりしないでください。



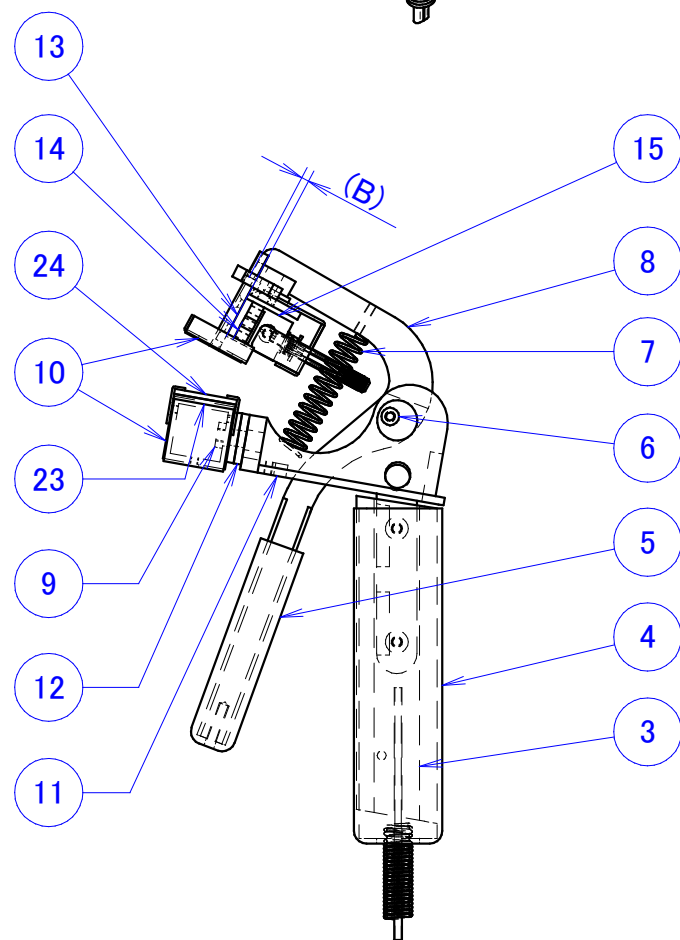
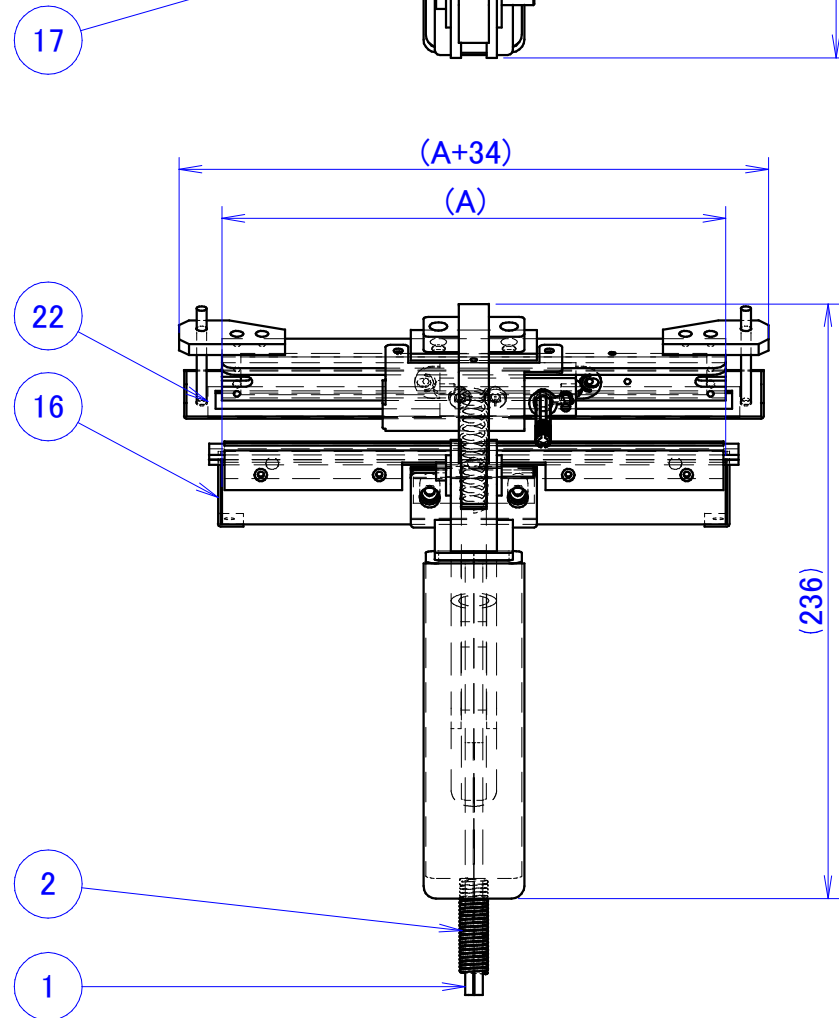
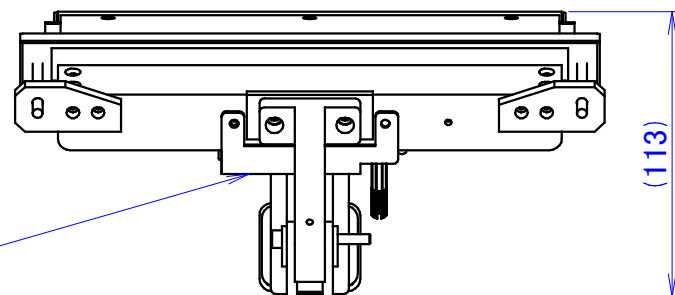
型式選定

HY-PP ① ② ③ ④

例)HY-PP111C
 熱板長さ : 200mm
 熱板巾 : 3mm
 電源ケーブル : 2芯プラグ

カバー : 有

カバー付



	① 熱板長さ A寸法	② 熱板巾 B寸法	③ 電源ケーブル 部品1	④ カバー 部品27
1	200mm	3mm	2芯プラグ	有 C
2	250mm	10mm	プラグ2P	無 記載無
3	300mm	15mm	プラグ3P	

28	スペーサー	SPCC	4
27	カバー	ガラスエポキシ	2
24	シリコンゴム		1
23	スポンジ(黒)		1
22	フッ素樹脂テープ		1
17	サーモスタッドカバー	SUS304	1
16	サイドカバー	アルミニウム	2
15	サーモスタッド		1
14	ヒーター押さえ	アルミニウム	1
13	ヒーター		1
12	断熱板	ケイ酸系バインダ	2
11	フレーム	アルミニウム	1
10	熱板(上)(下)	アルミニウム	2
9	板ナット	SPC	1
8	アーム	アルミニウム	1
7	圧縮スプリング		1
6	ヒンジピン	SUS	1
5	丸グリップ(ニギリカバー)	軟質塩化ビニール	1
4	角グリップ(ニギリカバー)	軟質塩化ビニール	1
3	木製ニギリ	木材	2
2	保護スプリング		1
1	電源コード		1
項番	名称	材質	個数

1	ハンドシーラー組立図		1		
項番	名称	材質	個数	質量 kg/個	素材寸法
尺度 1:3 SCALE	承認 APPROVED	確認 CHECKED	担当 DESIGNED	工号 JOB No.	HY-3PT型ポリ用
三角法 ⊕ ⊖			オノ 2017/03/23	名称 NAME	ハンドシーラー組立図

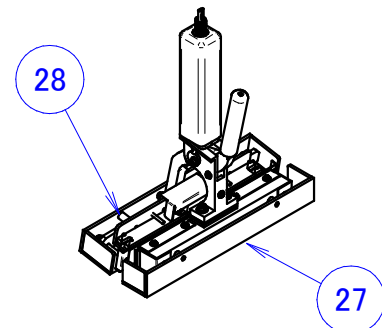
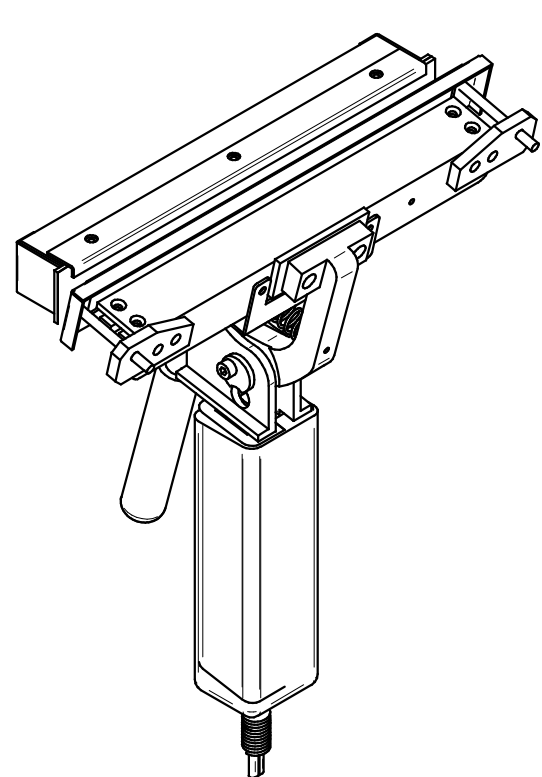
記号 MARK	記事 DESCRIPTIONS	担当 DESIGN	年月日 DATE
訂正 REVISION			

図 曆	普通公差 mm	0.5~6	6~30	30~120	120~315	315~1000	1000~2000
		±0.1	±0.2	±0.3	±0.5	±0.8	±1.2

単位 mm
UNIT

株式会社 ヲ ヲ キ

図番
DEG No. 1600-A002



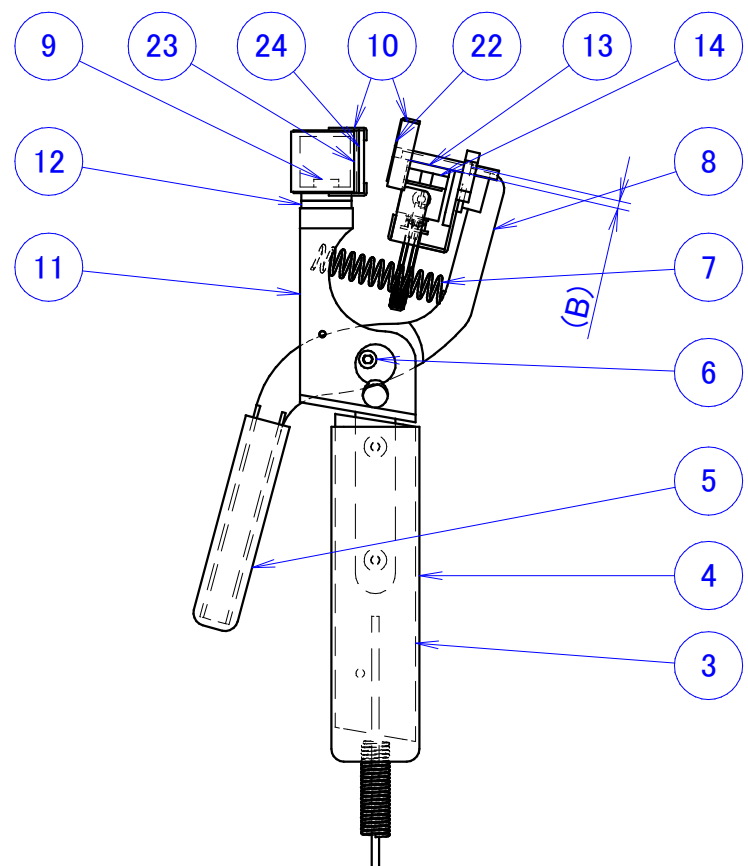
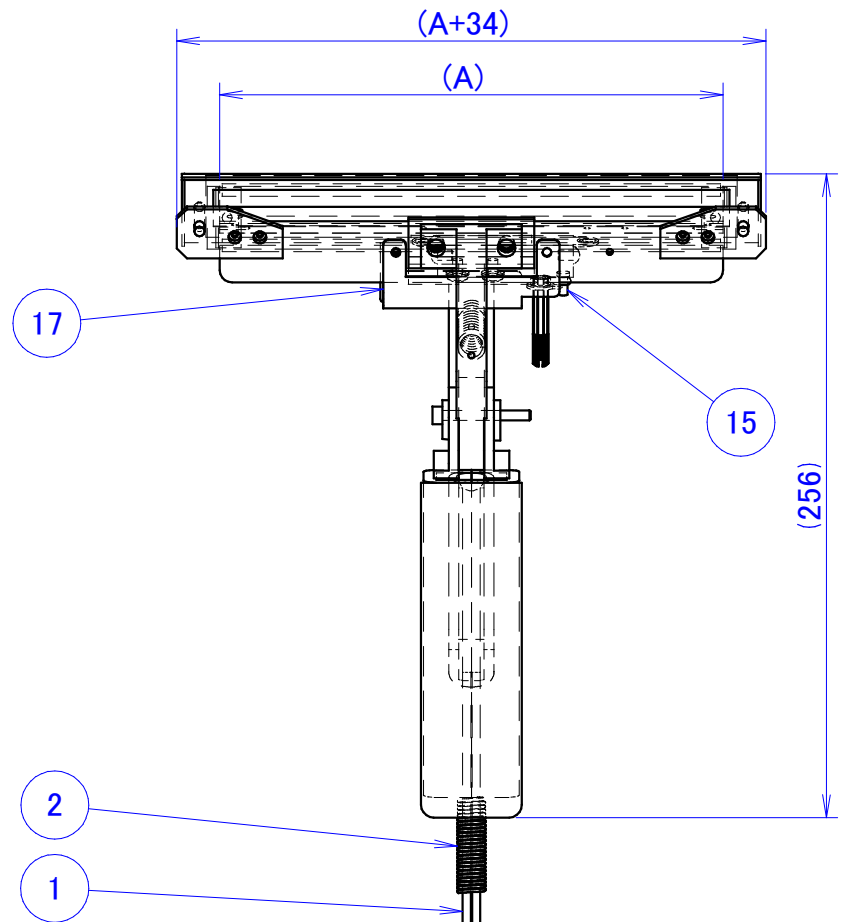
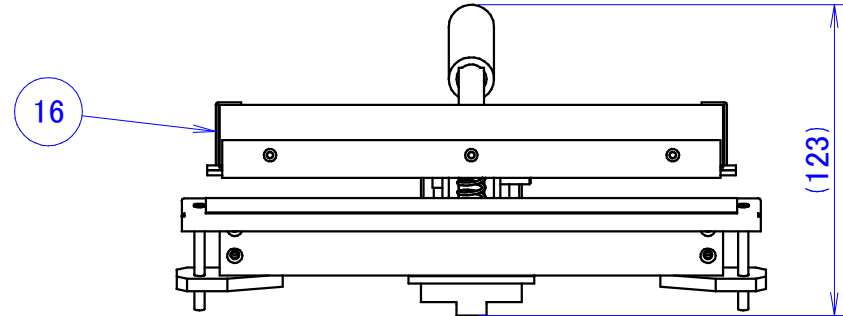
型式選定

HY-PH ① ② ③ ④

例)HY-PH111C
 熱板長さ : 200mm
 熱板巾 : 3mm
 電源ケーブル : 2芯プラグ

カバー : 有

カバー付



	① 熱板長さ A寸法	② 熱板巾 B寸法	③ 電源ケーブル 部品1	④ カバー 部品27
1	200mm	3mm	2芯プラグ	有 C
2	250mm	10mm	プラグ2P	無 記載無
3	300mm	15mm	プラグ3P	

28	スペーサー	SPCC	4
27	カバー	ガラスエポキシ	2
24	シリコンゴム		1
23	スポンジ(黒)		1
22	フッ素樹脂テープ		1
17	サーモスタッドカバー	SUS304	1
16	サイドカバー	アルミニウム	2
15	サーモスタッド		1
14	ヒーター押さえ	アルミニウム	1
13	ヒーター		1
12	断熱板	ケイ酸系バインダ	2
11	フレーム	アルミニウム	1
10	熱板(上)(下)	アルミニウム	2
9	板ナット	SPC	1
8	アーム	アルミニウム	1
7	圧縮スプリング		1
6	ヒンジピン	SUS	1
5	丸グリップ(ニギリカバー)	軟質塩化ビニール	1
4	角グリップ(ニギリカバー)	軟質塩化ビニール	1
3	木製ニギリ	木材	2
2	保護スプリング		1
1	電源コード		1
項番	名称	材質	個数

1	ハンドシーラー組立図		1		
項番	名称	材質	個数	質量 kg/個	素材寸法
尺度 1:3 SCALE	承認 APPROVED	確認 CHECKED	担当 DESIGNED	工号 JOB No.	HY-3HT型ポリ用
三角法 ⊕ ⊖			オノ 2017/03/23	名称 NAME	ハンドシーラー組立図

記号 MARK	記事 DESCRIPTIONS	担当 DESIGN	年月日 DATE
訂正 REVISION			

図 曆	普通公差 mm	0.5~6	6~30	30~120	120~315	315~1000	1000~2000
		±0.1	±0.2	±0.3	±0.5	±0.8	±1.2

単位 mm
UNIT

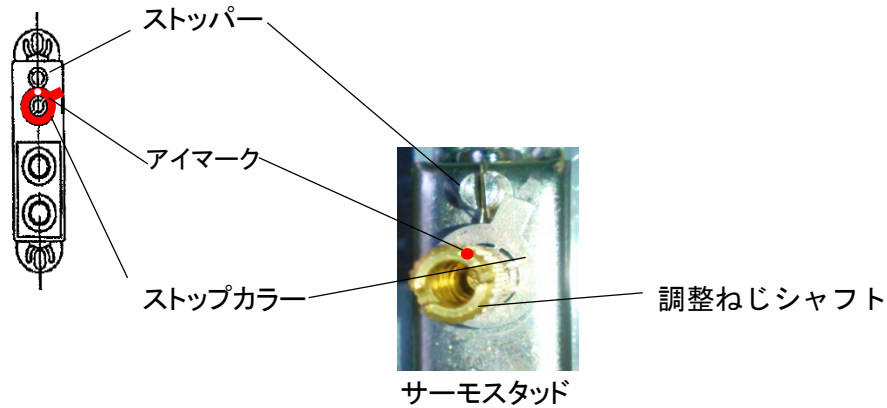
株式会社 オナリ

図番
DEG No. 1600-A004

2. 温度設定(サーモスタッド)

プラグを**AC100V電源**に差し込み、6~7分後に使用して下さい。

2-1 出荷時



温度180℃附近にてヒーターがONする位置にてサーモスタッドを調整致します。

その位置が確認出来る様、ストップカラーのストップパー位置にアイマークを入れます。

※適温は材質・厚みにより違います。

2-2 調整

① 圧接温度を変更する時(材質厚みにより)

② 圧接が正常に行えない時(温度低下・温度上昇)

上記の場合、下記の方法にて調整して下さい。



※調整ねじ(シャフト)をマイナスドライバーで回して行います。

注意事項①熱板の温度を確認しながら行ってください。

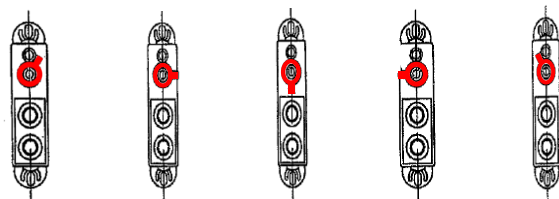
②熱板の温度が長時間190℃以上を超えない様にして下さい。

③温度を上げ過ぎるとグリップを握れなくなり、丸グリップが溶ける場合があります。

③調整範囲

ストップカラー ストップカラー ストップカラー ストップカラー ストップカラー

0° 位置 90° 位置 180° 位置 270° 位置 360° 位置



※温度精度±8.3℃

設定温度 (下記設定目安です。熱板部が190℃以上には上げないで下さい。)

	参考値	参考値	参考値	参考値	参考値
ON位置	157℃	194℃	240℃	287℃	325℃
OFF位置	163℃	201℃	246℃	295℃	333℃



※サーモスタッド定格にて温度が最大330℃程度上がりますので

調整は、熱板温度が長時間190℃以上にならない様にして下さい。

3. 使用方法

AC100V電源投入後6～7分にて180℃前後になりますので使用を開始して下さい。

※ 定格電圧 AC100V 定格消費電力300W 接着部使用温度:180℃

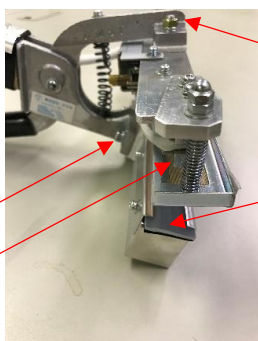


ニギリグリップがとても熱くなりますので
シールの際には充分注意して下さい。
安全の為、手袋での使用を推奨いたします。

ニギリグリップ以外高温注意

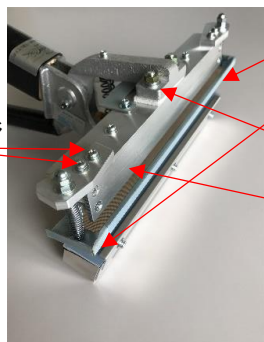
4. 補修

床に強く押し付けたりしますと、熱板がずれて上下熱板のかみ合わせが悪くなり、均一なシールが出来ません。



◎左右どちらか隙間がある場合
Bネジを少しゆるめ下熱板をずらして下さい。

◎ヒーター押さえの左右ズレがある場合
Aネジを少しゆるめ、ゴム台の中心に合わせて下さい。



◎テフロンホルダーが左右ズレている場合
アーム固定ネジをゆるめ調整して下さい。

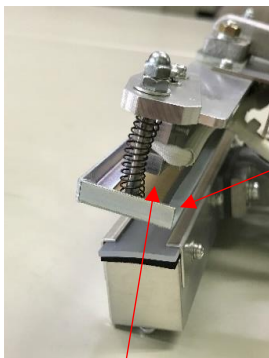
アーム固定ネジ

Aネジ

熱板

5. 注意事項

- ①シール後すぐにシートを剥がさず、テフロンホルダーにシートがついた状態で2～3秒冷却します。
厚手フィルムの場合4～5秒



テフロン(薄茶)

テフロンホルダー

シール後、シートを直ぐにはがそうとしますとテフロンが引っ張られはがれてしまいます。

- ②コードを引っ張らず**必ず**プラグを持って引き抜いて下さい。(修理の原因の多くは断線です。)
- ③ハンドシーラー使用时、ニギリ以外は**高温**となりますので火傷等にご注意下さい。
また、高温部に電源コード等接触しますと溶けますのでご注意ください。
- ④ハンドシーラーの修理も承っておりますので、ご依頼下さい。